

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	5 年 7 月 2 日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 京都中央区銀座2丁目16番10号	東 氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） ヤマト運輸株式会社代表 取締役社長 長 尾 裕 取

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ネコロジー
適 用 範 囲	国内
導 入 年 月 日	2010年 10月 9日
認 証 番 号	
基 本 方 針	1、社員ひとり一人が環境活動に取り組むこと。 2、「包む」「選ぶ」「届ける」を中心とした環境に優しい物流を築くこと。 3、クロネコヤマトをご利用いただくたび、お客様の環境保護の思いをかなえること。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	基準年度（令和1年度）から3年間で温室効果ガス排出量を1%削減する。
目標を達成するための取組の内容	①経年車両を低公害車に入れ替える。 ②エコドライブを推進する。 ③台車や自転車での集配を推進する。
目標を達成するための取組の進捗状況	計画の実施確認及び実績を毎月確認する。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	安全・コンプライアンス担当を中心に成果を確認し、各担当に通知した。計画通り経年車両を廃車し、低公害車に入れ替え、自転車や台車等の集配を推進させた。
事業活動に係る法令の遵守の状況	社内において毎月実施しているコンプライアンス点検及び社内選任一覧にて確認を実施した。これまでに違反や行政当局からの指摘は無かった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	毎年期末に計画に基づいた成果を確認し、実施策の見直しを行う。全社的に一定の成果があらわれたことから、継続して同内容に取り組む。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。